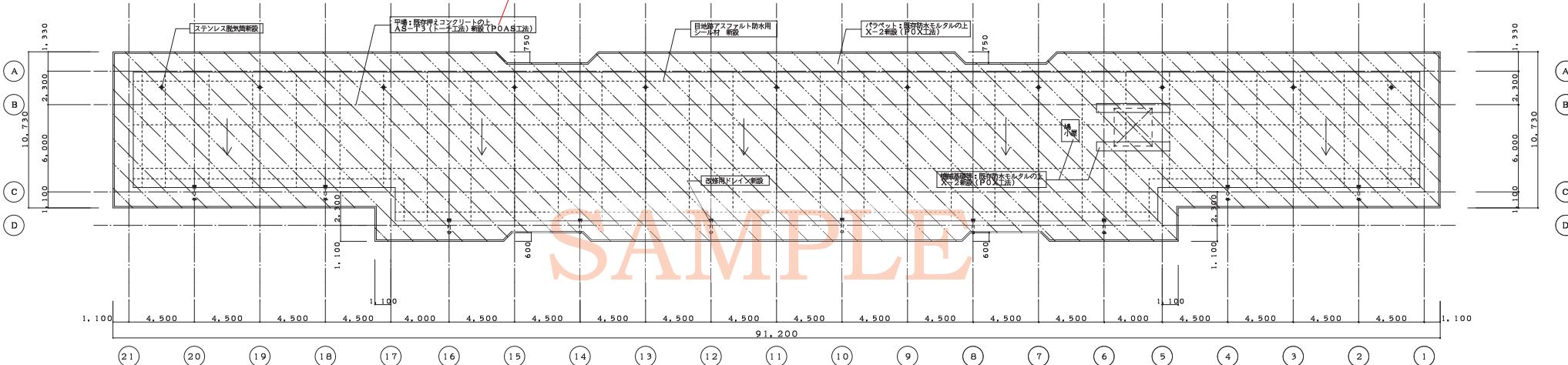


[改修後]

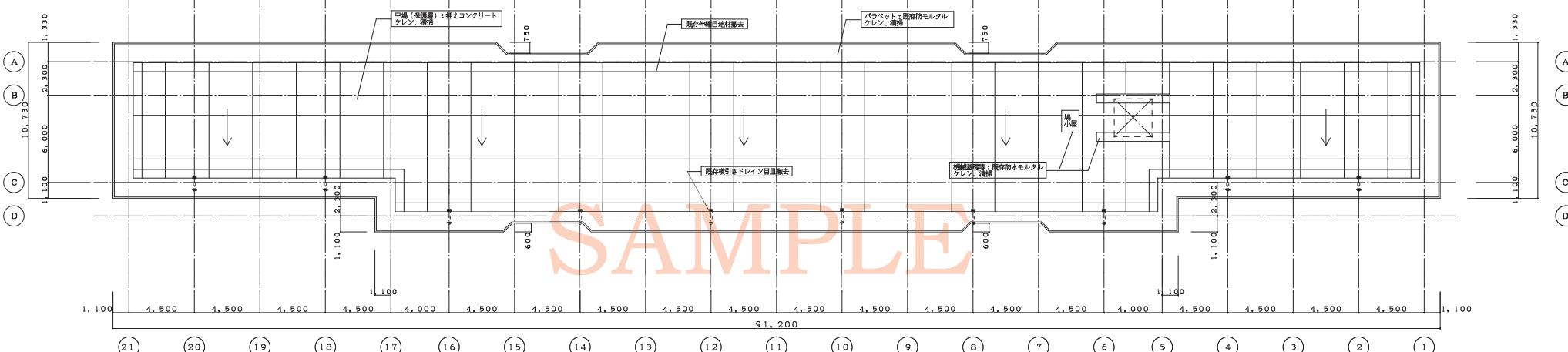
※改修後図面には、新設する部材、範囲及び仕様等を  
わかりやすく図示すること。



SAMPLE

[改修前]

※改修前図面には、撤去等を行う部材、範囲及び仕様等を  
わかりやすく図示すること。

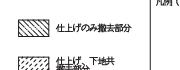


SAMPLE

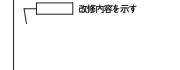
特記(改修前)

特記(改修後)

凡例(改修前)



凡例(改修後)

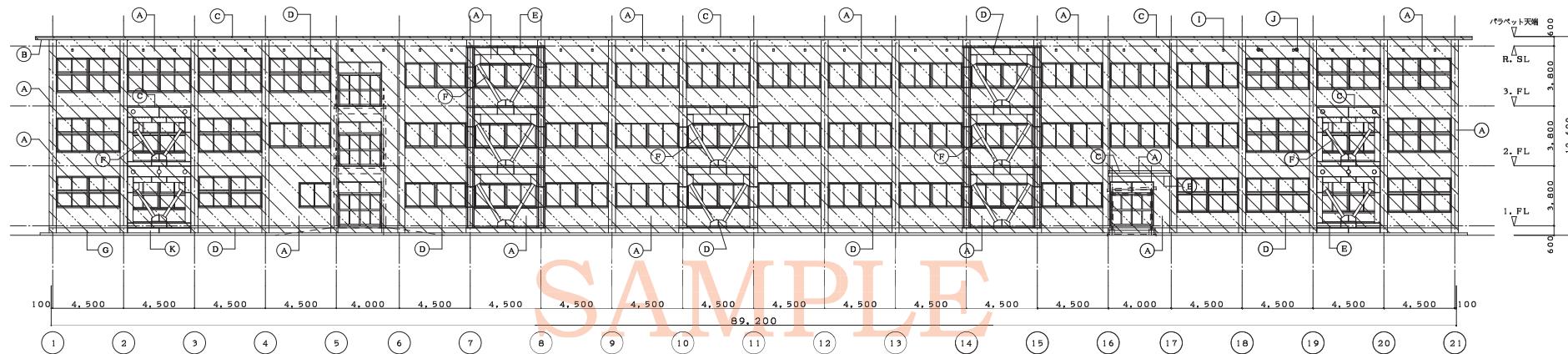


□ 改修内容を示す

工事名称、図面名称、図面縮尺、図面番号、建築士事務所名称、設計者名等 記載欄

鳥取県総務部営繕課

[改修後]

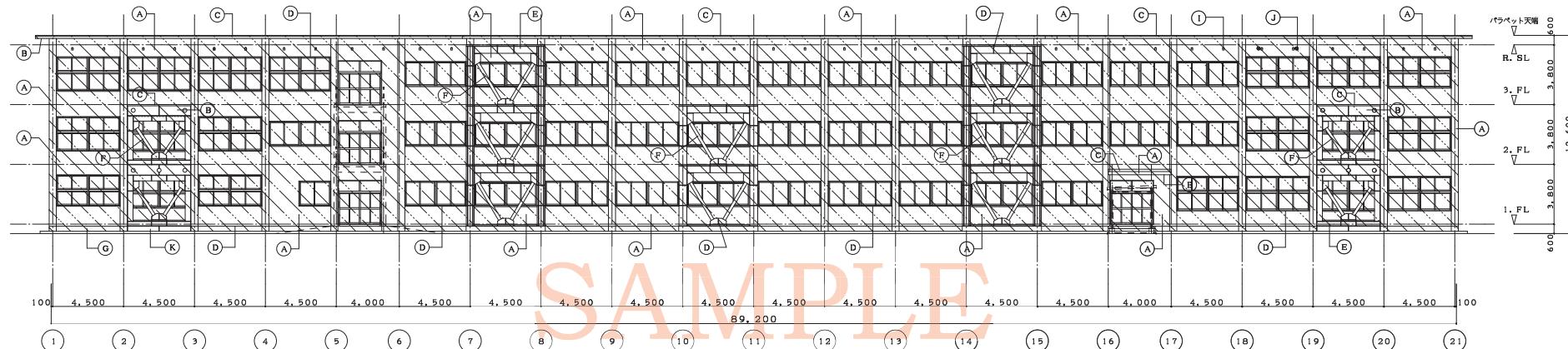


SAMPLE

北側立面図 [改修後] S=1/200

(A) 既存外壁モルタルの上、下地剥離、防水形複層塗材E 新設	(B) 既存打放しコンクリートの上、下地剥離、外装薄塗材E 新設	(C) 既存防水モルタルの上、X-2 (POX) 新設	(H) 集水体、堅縫 (緩衝塩化ビニル管φ100) 新設 (組み合物共)
		(D) MS-2シリング新設 (シリング両充填工法)	(I) 既存小屋裏換気パイプ 既存のまま
		(E) 既存アルミパネル2.0 (2次電解着色) 清掃、洗いの上、既存のまま	(J) 既存アルミ製換気ガラリ 既存のまま
		(F) 既存鉄鋼面 DP塗装 (2級)	(K) 既存打放しコンクリート 既存のまま
		(G) 既存モルタルの上、下地剥離、防水形複層塗材E 新設	

[改修前]



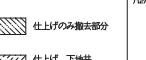
北側立面図 [改修前] S=1/200

(A) 既存外壁モルタル 壁面仕上げ打放し工法 (高圧水洗工法) の上、モルタル化粧面剥落 (各工法による改修範囲と工法数量を基に決定すること)	(B) 既存打放しコンクリート部 既存仕上げ材剥離除去 (高圧水洗工法) の上、コンクリート化粧面剥落 (各工法による改修範囲と工法数量を基に決定すること)	(C) 既存防水モルタル ケレン、清掃	(H) 既存集水体、堅縫 (φ100) 徹去
モルタル劣化部改修 ひび割れ部 (0.2mm~1.0mm以下):樹脂注入工法 50.5m	コンクリート劣化部改修 ひび割れ部 (0.2mm~1.0mm以下):樹脂注入工法 20.5m	(D) 既存シリング 剥去 (シリング両充填工法)	(I) 既存小屋裏換気パイプ 既存のまま
モルタル劣化部改修 ひび割れ部 (1.0mm以上):Uカットシール材充填工法 25.3m	コンクリート劣化部改修 ひび割れ部 (1.0mm以上):Uカットシール材充填工法 15.3m	(E) 既存アルミパネル2.0 (2次電解着色) 清掃、洗い	(J) 既存アルミ製換気ガラリ 既存のまま
モルタル劣化部改修 洋漆部:モルタル剥落補修工法 5.4m <sup>2</sup>	コンクリート劣化部改修 欠損部:充填工法 8.3m <sup>2</sup>	(F) 既存鉄鋼面 下地調整	(K) 既存打放しコンクリート 既存のまま
モルタル劣化部改修 洋漆部:アンカーピンニング部分エボキシ樹脂注入工法 80.7m <sup>2</sup>		(G) 既存モルタル塗り外壁 ケレン、清掃	

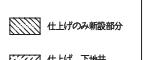
特記(改修前)

特記(改修後)

凡例(改修前)



凡例(改修後)



改修内容を示す

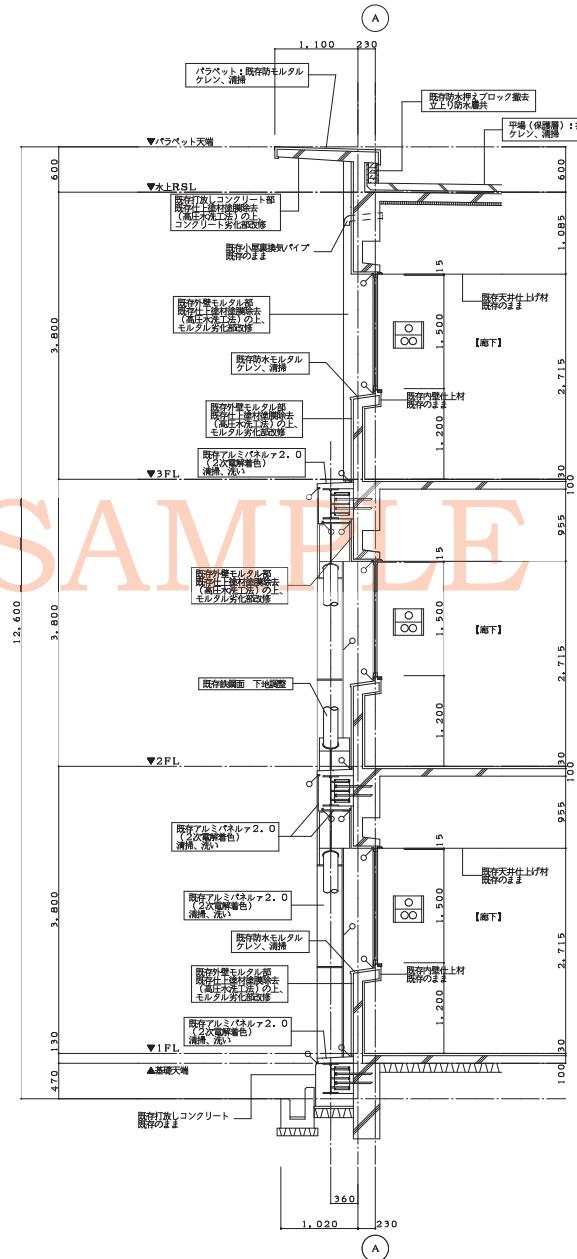
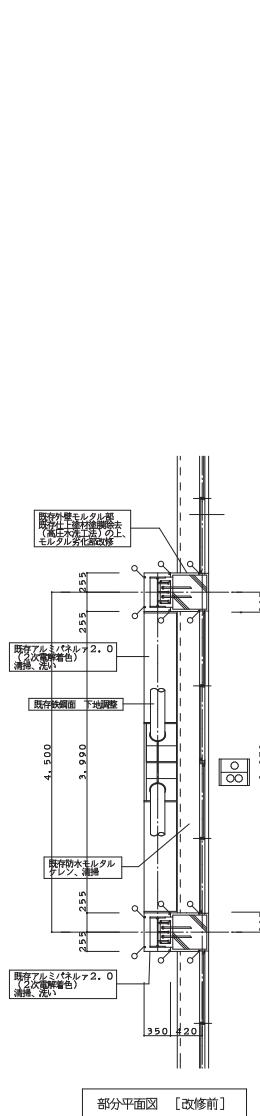
改修内容を示す

工事名称、図面名称、図面縮尺、図面番号、建築士事務所名称、設計者名等 記載欄

鳥取県総務部営繕課

[改修前]

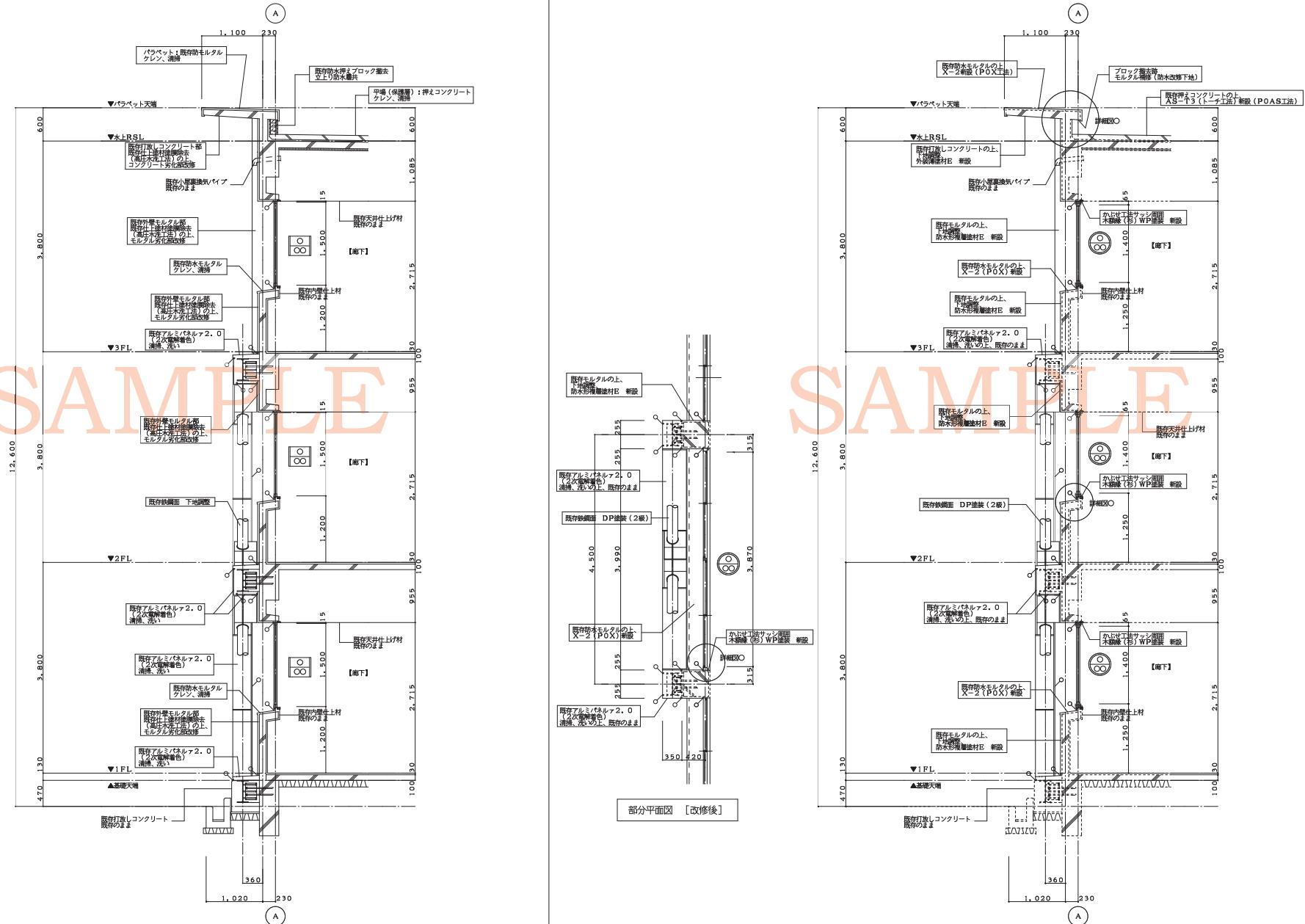
[改修後]



部分平面図 [改修後]

改修内容を示す

□



特記(改修前)

特記(改修後)

凡例(改修前)

□ かぶせ下地により  
施工する部位を示す。  
○ シリジング防水工法  
による施工するシリ  
ジング部分

▨ 仕上げのみ撤去部  
▨ 仕上げ、下地共  
に撤去部

凡例(改修後)

○ かぶせ下地により  
施工する部位を示す。  
○ シリジング防水工法  
による施工するシリ  
ジング部分

▨ 仕上げのみ新設部  
▨ 仕上げ、下地共  
に新設部

工事名称、図面名称、図面縮尺、図面番号、建築士事務所名称、設計者名等 記載欄

鳥取県総務部管轄課